新病院開院のご案内



新北里大学病院は、 平成26年5月7日(水)に オープンいたします。

北里大学病院の受診患者様、関係医療機関の皆様に、北里大学新病院プロジェクトの進捗状況について、ご報告させていただきます。

北里大学は昨年50周年を迎えました。また学校法人北里研究所は来年創立100周年を迎えます。区切りの時を迎えた法人が、次の50年に向けた最大の事業として取り組んでいるのが、新病院プロジェクトです。このプロジェクトは、北里大学病院・東病院をリニューアル再編し、少子高齢化という我が国の社会の大きな変化に対応した医療提供体制をになうことのできる病院群とするために平成17年に開始されました。





北里大学病院長 海野 信也

- 2014年5月 新大学病院本館の開院:2011年9月着工された新病院工事は、2013年12月に竣工となります。準備期間の後、2014年5月7日、既存棟から病棟・外来が移設され新病院開院となります。
- 2015年1月 新大学病院のフルオープン:2014年12月に大学病院新棟の改修が完了し、2015年1月東病院から 消化器内科・消化器外科・整形外科・臨床試験センターが大学病院に移転して、新大学病院の全 部門がそろい、フルオープンとなります。
- 2015年5月 北里大学東病院のリニューアルオープン:東病院の改修工事が2015年1月から始まり、新たな部門として回復期リハビリテーション、在宅・緩和ケア、小児在宅支援、人間ドック等が設置され、既存の精神神経センター、神経耳科、心臓二次予防センター、神経難病センターとともに、新しい地域に開かれた病院としての新東病院が2015年5月にオープンいたします。

そして今、第一段階として、地上14階地下1階、総床面積92,776㎡の新大学病院本館が、長かった工事期間を経て、 予定通り完成しようとしているわけです。

新しい両病院は、超急性期医療・救急医療を担う新大学病院とポスト急性期医療を展開する新東病院が機能的に分担し、密接に連携して運営してまいります。新大学病院では、特定機能病院として、高度先進医療を開発・提供し、それを担う医療人材を養成するという役割をこれまで以上に果たすため、手術支援ロボットda Vinciやハイブリッド手術室等の沢山の最新医療設備を導入しました。地域住民の皆様の安全と安心のため、いわゆる「最後の砦」としての救命救急・災害医療センター、周産母子成育医療センターの活動をさらに充実させてまいります。また、裏面でご説明申し上げますように、よりよい環境で最適な医療が提供できるように、患者さまをサポートする体制についてもその整備にも力をいれてまいります。

新大学病院は竣工後、医療機器や諸設備の整備を行ってまいります。 5 月 7 日の開院に向けて、職員一同、全力で準備を進めてまいります。

皆様におかれましては、この期間、さまざまなご迷惑をおかけすることがあるかと存じます。この新病院プロジェクトは、北里大学病院・東病院が、より良い病院、未来に向かって成長する病院、地域の皆様のご期待に沿って役割を果たし続けることのできる病院に生まれ変わるため、どうしても必要なプロジェクトでありますことをご理解いただきたくお願い申しあげます。今後のプロジェクトの進行状況につきましては、様々な媒体を通じて、その都度、ご報告申し上げたいと考えておりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

新大学病院では、最新の医療機器を整備し、 特定機能病院として高度で先進的な医療を 提供するために各センターの充実を図ります。

救命救急・災害医療センター

周産母子成育医療センター

集学的がん診療センター



けやきサロン (完成イメージ図)

既存棟7F[®]

呼吸器内科、腎臓内科

14F 特別個室 13F 乳腺・内分泌外科、形成外科・美容外科 総合診療部、血液内科、麻酔科 12F 整形外科、泌尿器科 消化器内科、内分泌代謝内科、外科、呼吸器外科 10F 循環器内科、心臓血管外科、血管外科 9F 耳鼻咽喉科、皮膚科 脳神経外科、神経内科(SCU)、膠原病感染内科 7F 婦人科、眼科 産科病棟、MFICU、NICU、GCU、PICU、HCU、小児一般病棟 機械室 麻酔科、総合手術センター、IVRセンター、GICU EICU(CCU、BCU含)、救急一般病棟 皮膚科、泌尿器科、乳腺外科、眼科、産科、婦人科、小児科、精神神経科 歯科、遺伝診療部、内視鏡センター、血液浄化センター、病院病理部 **生学的がん診療センター、中央採加・生理検査、内科専門外来、耳鼻咽喉科** 外科総合外来(一般外科・心臓血管外科・呼吸器外科・脳神経外科) 総合診療部・内科総合外来、整形外科、形成外科・美容外科、放射線画像診断科 医事課総合カウンター、TSC、薬剤部、放射線一般撮影・CT・MRI、救命救急・災害医療センター 放射線治療科、放射線画像診断科、放射線核医学

※ 1号館 (新棟) の改修工事期間中の配置図 (平成26年4月26日~平成26年12月予定)

健康情報館(けやきサロン)の設置

患者さま及びご家族による病状などにかかわる情報を得る場として、また、くつろぎの場として、新病院(本館)1階外来ホールに設置いたします。

トータルサポートセンターの設置

これまでの患者支援センターが生まれ変わります。従来の機能に加え「入院前サポート」を始めます。入院が決まった時から担当の看護師が患者さまのお話をうかがいます。

退院後に支援が必要だと考えられる場合には、 ソーシャルワーカー等も含め、入院前から総合 的に支援を行います。

ヒーリング・アートの導入

新病院の特色として、新病院(本館)の周産母子成育医療センター小児病棟エリアと小児総合外来などに、女子美術大学によるヒーリング・アートを壁面等にデザインして、癒しの空間を提供します。

新調理システム (ニュークックチル) の導入

食事を安全に提供するための調理と保存のシステムです。徹底した温度管理・衛生管理のもとで、あらかじめ加熱調理した料理を短時間に急速冷却して冷蔵(3℃以下)保存し、提供時に配膳車内で再加熱して、適温で患者さまのもとへお届けするシステムです。

病院病理部、栄養部、薬剤部